

令和2年度 確定給付企業年金監査(書面・実地)の結果の概要について

1. 実施状況について

令和2年度の確定給付企業年金の実施事業主等に係る監査については、「確定給付企業年金法に基づく監査の実施について(平成22年11月1日年発1101第1号)」の確定給付企業年金監査実施要綱に基づき実施した。

(書面監査)

- ・ 規約型 120件
- ・ 基金型 16件

(実地監査)

- ・ 規約型 0件
- ・ 基金型 9件
- ・ 総合基金型 2件

(県別:実地指導監査等実施件数)

	富山県	石川県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	計
書面監査	19	6	12	26	57	16	136
実地監査	2	2	0	2	5	0	11

2. 監査結果(評価)について

(1) 書面監査を行った136件のうち、21件に対して文書指摘を行うとともに、指摘事項に対する改善状況報告の提出を求めた。

(2) 実地監査を行った11件に文書指摘を行うとともに、指摘事項に対する改善状況報告の提出を求めた。

3. 指摘事項及び指示事項の解消に向けた取り組みについて

令和2年度において、以下の事項の取り組みを行った。

- ・ 文書指摘した実施事業主等から改善状況報告を文書で求め、今後、同様の指摘事項が生じないよう改善の徹底を図った。
- ・ 前年度の監査結果をホームページに掲載し、注意喚起を行った。